

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06203
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学	開催方法 (キャンパス・施設)	■対面 (広島キャンパス) □オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	健康科学への招待					
	学問分野	番号	36	名称	自然科学系	
3. 担当教員	鍛島 秀明 地域創生学部地域創生学科健康科学コース 准教授 谷本 昌太 地域創生学部地域創生学科健康科学コース 教授 栢下 淳 地域創生学部地域創生学科健康科学コース 教授					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 4年 7月 30日 (土) ~ 令和 4年 7月 30日 (土) 9時 00分 ~ 12時 20分 (60分×3回)					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
5. 募集定員	50人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>少子高齢化社会の中で「人間の健康の科学」を考究する学問の役割はますます重要になっています。県立広島大学 地域創生学部 地域創生学科 健康科学コースでは、「運動・生体」、「食」、「健康」の3分野について、遺伝子・細胞レベルの生体メカニズムから、個体・集団レベルの健康維持に至るまで、幅広い教育・研究を行っています。この講座では、健康科学に関心のある高校生を対象に、健康科学コースで行われている教育・研究内容を紹介します。教員は、それぞれの専門分野について、具体的にわかりやすく講義します。</p> <p>講座内容</p> <p>1. 運動・生体分野「運動を支える生理反応—健康づくりに必要な運動とは—」 (鍛島 秀明) 運動による様々な生理反応を体験的に学び、生理反応と健康とのつながりについて考えます。</p> <p>2. 食分野「食品を化学 (科学) する」(谷本 昌太) 食品の加工や貯蔵時にさまざまな変化が起こります。この変化を化学 (科学) 的に理解することはヒトが文化的・健康的な生活をおくるのに重要です。そこで、食品のさまざまな変化について化学 (科学) 的な視点でお話ししたいと思います。</p> <p>3. 健康分野「健やかな高齢期を迎える食事のとり方」(栢下 淳) 健康維持という観点では、高齢期までは生活習慣病予防の観点から肥満にならないことが重要です。一方、高齢期では筋肉の維持が重要です。ライフステージが変わると食事の視点も変える必要があることを講義します。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 () 人 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月8日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月9日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。